

福地豊樹 業績目録

(保健体育講座)

1 論文

- 1) 1929年の秋田県立花輪高等女学校主催の体育展覧会—学校長矢島鐘二の試み— 谷釜了正先生退職記念論集 明和出版 21-32頁 2017年12月
- 2) 日比谷公園で鉄棒するひとたち—その行動の意味を考える— 群馬大学教育学部紀要 芸術・技術・体育・生活科学編 第53巻 2018年
- 3) 教員養成大学学生の「体育」認識について考える：小学校教科専門の授業を通して 群馬大学教育学部附属学校教育臨床総合センター紀要 第35号 2018年
- 4) 体操教師矢島鐘二の活動に関する一考察 第三報～東京光学青年学校における教育活動～ 群馬大学教育学部紀要 芸術・技術・体育・生活科学編 第51巻 51-58頁 2016年
- 5) 体操教師矢島鐘二の活動に関する一考察 第二報～1930年代の活動に着目して～ 群馬大学教育学部紀要 芸術・技術・体育・生活科学編 第48巻 119-125頁 2012年
- 6) 体操教師矢島鐘二の活動に関する一考察～群馬の体育実践以降の教育活動に視点をあてて～ 群馬大学教育学部紀要 芸術・技術・体育・生活科学編 第47巻 63-74頁 2011年
- 7) 清水善造美談「美はしき球」に関する一考察～執筆者矢島鐘二の創出という視点から～ スポーツ史研究 第24号 15-26頁 2011年
- 8) 身体を考える体育実践の試み 第二報～トランポリンの実践事例を通して～ 群馬大学教育実践研究 第27号 99-106頁 2010年
- 9) スポーツ施設と環境問題～河川敷運動場・運動施設利用は、スポーツを行うことにとって良いことなのか～(共著者 高橋珠実 新井淑弘) 群馬大学教育学部紀要 芸術・技術・体育・生活科学編 第44巻 103-110頁 2009年
- 10) スポーツ施設と大気汚染 第一報～大気中のNO₂濃度測定から考える～(共著者 新井淑弘 高橋珠実) 群馬大学教育学部紀要 芸術・技術・体育・生活科学編 第43巻 99-115頁 2008年
- 11) 倒立に関する考察～逆さま姿勢の描画の分析を通して～ 群馬大学教育実践研究 第25号 135-144頁 2008年
- 12) 1986年の野口三千三の体操教室～体操とは何かへの問い～(共著者 真塩三津夫) 群馬大学教育実践研究 第24号 201-213頁 2007年
- 13) 高橋元彦氏の体育実践について 第3報～斎藤喜博の教育実践の連続と不連続～ 群馬大学教育学部紀要 芸術・技術・体育・生活科学編 第40巻 105-115頁 2005年
- 14) 群馬県の体育・スポーツ史研究の状況を振り返る 群馬県教育史研究懇談会会報 第27号 24-27頁 2002年
- 15) 元彦氏の体育実践について 第二報～身体に着目した行進の指導～ 群馬大学教育学部紀要 芸術・技術・体育・生活科学編 第37巻 165-173頁 2002年
- 16) 高橋元彦氏の体育実践について第一報—マット運動(ゆりかごから後回り、前回り)の教材解釈の特異性— 群馬大学教育学部紀要 芸術・技術・体育・生活科学編 第35巻 163-173頁 2000年
- 17) 資料 高橋元彦氏の行進の指導—1999年に行われた実践— 群馬栃木保健体育学研究 第16号 21-24頁 2000年

- 18) 運動場の歴史と身体～運動場の現在をどのように考えるべきなのか～ 日本体育大学父母会平成10年度奨励研究費研究成果報告書 35-46頁 1999年
- 19) 身体を考える体育実践の試み 第一報 大学体育における事例報告(共著者 新井淑弘) 群馬大学教育実践研究 第16号 175-190頁 1999年
- 20) ジュニアスポーツの過去・現在・未来 群馬県教育委員会編 「競技力向上対策 競技別一貫トレーニングプログラム」 74-78頁 1999年
- 21) 昭和30年代の島小学校における体育事情～滝沢友次氏聞き取り調査資料～(共著者 富澤 厚、須藤 聡) 群馬大学教育学部紀要 芸術・技術・体育・生活科学編 第34巻 129-163頁 1999年
- 22) 身体を考える体育実践の試み 第一報～大学体育における事例報告～(共著者 新井淑弘、周東和好) 群馬大学教育実践研究 第16号 175-190頁 1999年
- 23) 斎藤喜博と島小学校における体育実践について～清澤友次氏の「台上腕立て前転」の授業が提示した課題～(共著者 須藤 聡、富澤 厚) 群馬大学教育学部紀要芸術・技術・体育・生活科学編 第33巻 167-176頁 1998年
- 24) 遊び空間としての児童公園について～前橋市の児童公園のつくりの検討を中心にして～(共著者 宮沢 修司) 群馬大学教育学部紀要 芸術・技術・体育・生活科学編 第30巻 175-187頁 1995年
- 25) 児童・生徒の発達における心身相関に関する研究—体育学的考察—(共著者 山西哲郎) 群馬大学教育学部紀要人文・社会科学編 第42巻 403-416頁 1993年
- 26) 群馬県における相撲行事 第2報(共著者 守田佐知子) 群馬大学教育学部紀要芸術・技術・体育・生活科学編 第28巻 87-98頁 1993年
- 27) 群馬県における相撲行事(共著者 笹澤典行) 群馬大学教育学部紀要芸術・技術・体育・生活科学編 第27巻 107-124頁 1992年
- 28) 特定研究「健康科学」に携わった研究者の「運動」や「健康」に対する意識 群馬大学特定研究「健康科学」 研究報告書 105-112頁 1991年
- 29) 明治期運動会の一断面～師範学校運動会にみる運動会の学校行事化過程～ 見形道夫先生退職記念論集「体操とスポーツと教育と」 1-18頁 大空社 1989年
- 30) 大正期の群馬県における学校体育の展開第3報～上野教育「体育通信」にみる矢島鐘二の体育観～ 群馬大学教育学部紀要芸術・技術・体育・生活科学編 第25巻 179-190頁 1989年
- 31) 大正期の群馬県における学校体育の展開第2報～東尋常高等小学校「体育施設要覧」(大正七年)の検討を中心にして～ 群馬大学教育学部紀要芸術・技術・体育・生活科学編 第23巻 125-145頁 1988年
- 32) 教員養成学生の「体育」認識について～小学校の「体育」教育に必要な資質への問いかけ～(共著者 松木正忠、萩原 豊、鈴木武文、松本富子) 群馬大学教育実践研究 第5号 77-102頁 1988年
- 33) 大正期の群馬県における学校体育の展開第1報～体操模範校在籍者への聴き取り調査報告を中心に～(共著者 相沢里佳、井野明美、関雅栄美、高野みつ子) 群馬大学教育学部紀要芸術・技術・体育・生活科学編 第22巻 49-62頁 1987年
- 34) 明治期における群馬県師範学校体操教師の体育実践に関する一考察～上野教育会雑誌にみる体育論稿の検討を中心にして～ 群馬大学教育学部紀要芸術・技術・体育・生活科学編 第21巻 27-41頁 1985年
- 35) 佐波郡赤堀尋常高等小学校「我が校の体育」について～大正後期から昭和初期にかけての群馬県の体操科教育の一断面～ 群馬大学教育学部紀要芸術・技術・体育・生活科学編 第20巻 31-47頁 1984年

- 36) 明治前期の群馬県における体操科普及に関する一考察 日本体育学会群馬支部紀要「体育学研究」第6号 1-10頁 1983年
- 37) 群馬県師範学校の運動施設・用具に関する史的考察 群馬大学教育学部紀要芸術・技術・体育・生活科学編 第19巻 53-71頁 1983年
- 38) 明治期における群馬県下の小学校屋外運動場設置状況に関する史的考察 (共著者 萩原 豊) 群馬大学教育学部紀要芸術・技術編 第17巻 21-41頁 1982年
- 39) 身体運動の概念規定に関する研究～生命ある人間の運動の現象学的一考察～ (共著者 萩原 豊) 群馬大学教育学部紀要芸術・技術編 第16巻 73-90頁 1981年

2 著書

- 1) 群馬県新百科事典；スポーツの歴史、スポーツ界の名士、民俗スポーツ、体育スポーツ文献、スポーツ資料館・博物館 (分担執筆) 上毛新聞社 2008年
- 2) 群馬大学研究室から「新時代への視点」群馬大学地域連携推進室編；スポーツ文化を考える一歴史的な解明はこれから 34-36頁 (分担執筆) 上毛新聞社 2006年
- 3) スポーツ史講義；スポーツ科学の進展と近代スポーツ 145-150頁 (分担執筆) 大修館書店 1995年
- 4) 「先生なぜですか」器機運動編 とび箱ってだれが考えたの？ 稲垣正浩編；ゆか(マット)運動 2-31頁 (分担執筆) 大修館書店 1991年
- 5) 学校体育用語辞典 松田岩男・宇土正彦編；サッカーの歴史 124-125頁、スケートの歴史 175-176頁 (分担執筆) 大修館書店 1988年
- 6) 最新スポーツ大事典 資料編 岸野雄三代表編集 (分担執筆) 大修館書店 1987年
- 7) 新版近代体育スポーツ年表 岸野雄三、成田十次郎、大場一義、稲垣正浩編集 (分担執筆) 大修館書店 1986年
- 8) 体育史講義 岸野雄三編著 資料編；重要事項 238-264頁 (分担執筆) 大修館書店 1984年
- 9) オリンピック事典 日本オリンピック委員会監修 (分担執筆) プレスギムナスチカ・ほるぶ出版 1982年

3 発表

- 1) 地方史研究を通して見ることができた体育授業：学校体育史研究の射程 日本体育学会第68回大会 体育史シンポジウム；体育史研究の体育授業実践への貢献と役割—体育史研究は体育授業にどのように生かせるのか— 2017年 (静岡)
- 2) なぜ日比谷公園で鉄棒をするのか 個人的な理由を聞く 日本体育学会 スポーツ人類学専門領域定例研究会 2017年 (東京)
- 3) 日比谷公園で鉄棒するひとたち その行動の今日的意味 日本体育学会第67回大会 スポーツ人類学専門領域 2016年 (大阪)
- 4) 「学校体操教授要目」(1913年)の体操実施の実態は如何なるものだったのか～聞き取り資料からの再現～ 日本体育学会第66回大会 体育史専門領域 2015年 (東京)
- 5) 鉄棒するひとたち～日比谷クラブが提起するもの 北関東体育学会第2回大会 2015年 (群馬)
- 6) 大学生の「身体」認識—からだはどのように捉えられているのか— 北関東体育学会第1回大会 2014年 (埼玉)
- 7) 東京光学青年学校と矢島鐘二～1939年から終戦までの教育・体育活動の一断片～ スポーツ史学会第

26 回大会 2012 年（兵庫）

- 8) 秋田県立花輪高等女学校「体育展覧会」（1929 年）について～学校長矢島鐘二の開催意図をめぐる考察～ スポーツ史学会第 25 回大会 2011 年（神奈川）
- 9) 「美はしき球」再考～清水善造美談の創出に関する試論～ スポーツ史学会第 23 回大会 2009 年（名古屋）
- 10) 映画「眠る男」（1996 年小栗康平監督作品）にみる身体の問題 日本体育学会群馬栃木支部研究集会 2000 年（群馬）
- 11) 運動場の歴史と身体～風景としての運動場再考～ スポーツ史学会第 12 回大会シンポジウム 1998 年（東京）
- 12) 運動教材史からみた斎藤喜博の体育実践について スポーツ史学会第 11 回大会 1997 年（京都）
- 13) 島小学校における体育実践～滝沢友次氏への聞き取り調査から～ 日本体育学会第 47 回大会 1996 年（千葉）
- 14) 斎藤喜博の示した体育教材について 日本体育学会第 46 回大会 1995 年（群馬）
- 15) とびの授業が提示した課題～昭和 30 年代の体育実践の技術認識～ 日本体育学会第 46 回大会 1995 年（群馬）
- 16) 清水善造の残した「切り抜き新聞」について スポーツ史学会第 7 回大会 1993 年（東京）
- 17) 間之原地蔵奉納相撲の実態 日本体育学会第 43 回大会 1992 年（東京）
- 18) 清水善造美談「美はしき球」に関する一考察～矢島鐘二の体育観と美談の成立をめぐる～ スポーツ史学会第 3 回大会 1989 年（東京）
- 19) 大正期の学校体育の展開における群馬の体育指導者矢島鐘二の位置 スポーツ史学会第 1 回大会 1987 年（埼玉）

4 その他

- 1) 特集テーマ「スポーツ施設再考」；スポーツ施設の立地はどのように決められてきたのか；例外的な場所としての河川敷空間 スポーツ史学会会報『ひすば』第 97 号 2017 年
- 2) 特集テーマ「地方・地域から見た体育・スポーツ史」；スポーツ史学会第 29 回大会シンポジウム「反省記」 スポーツ史学会会報『ひすば』第 93 号 2016 年
- 3) 特集テーマ「第 27 回大会シンポジウムを考える」；ドイツスポーツ史研究の今日的課題を探る～スポーツ史研究の現状をふまえて～；シンポジウム聴講「雑」記 スポーツ史学会会報『ひすば』第 88 号 2014 年
- 4) ランニングの世界 山西哲郎（責任編集）；グラビア ランニング形態の多様性—走りの世界の広がり—を考える 4 頁 第 16 号 創文企画 2013 年 10 月
- 5) ランニングの世界 山西哲郎（責任編集者）；グラビア 走るみちはどこに続いているのか—循環と非循環のみち 4 頁 第 15 号 創文企画 2013 年 04 月
- 6) 科学研究費報告書「体操教師矢島鐘二に関する研究」（研究代表 福地豊樹）2013 年 03 月 全 68 頁
- 7) 特集テーマ「スポーツ、その指導と体罰について」；「肉体的、精神的負荷とは何か；運動部活動の在り方に関する調査研究協力者会議「運動部活動の在り方に関する調査報告書～一人一人の生徒が輝く運動部活動を目指して～」（平成 25 年 5 月 27 日）が示した体罰に関する記述を考える スポーツ史学会会報『ひすば』第 86 号 2013 年
- 8) ランニングの世界 山西哲郎（編集責任者）；グラビア ランニングと感性—そこに何を讀みとるのか

4頁 第14号 創文企画 2012年10月

- 9) 特集テーマ「体ほぐしの運動」；体ほぐしの運動を考える スポーツ史学会会報 『ひすぼ』 第52号 2002年
- 10) 自由テーマ；文学館の企画展二題 スポーツ史学会会報 『ひすぼ』 第45号 2000年
- 11) 自由テーマ；スポーツ用具の歴史～シンポジウムを傍聴して思ったこと スポーツ史学会会報 『ひすぼ』 第44号 2000年
- 12) スポーツ史論壇；スポーツ史を考えて スポーツ史学会会報 『ひすぼ』 第37号 1997年
- 13) 特集テーマ「日本の近代と運動会」；運動会再考 スポーツ史学会会報 『ひすぼ』 第31号 1996年
- 14) 図書紹介；田村善昭著『写楽と相撲絵』徳島出版協会、1982年 スポーツ史学会会報 『ひすぼ』 第21・22号 1992年
- 15) 図書紹介；高橋敏著『国定忠次の時代 読み書きと剣術』平凡社選書、1991年1月 スポーツ史学会会報 『ひすぼ』 第17・18号 1991年
- 16) 自由テーマ；スポーツ映画の妄想 スポーツ史学会会報 『ひすぼ』 第14号 1990年
- 17) 特集テーマ「スポーツ史研究の現代的視覚」；地方史研究への思い スポーツ史学会会報 『ひすぼ』 第11号 1990年
- 18) 論文紹介；高橋敏「幕藩制下村落における『武』の伝承—農民剣術の虚と実—」『季刊日本思想史』第29号、53-71頁、1988年 スポーツ史学会会報 『ひすぼ』 第11号 1990年

